

# 社会福祉法人梓友会 法人本部 令和5年度 事業計画

## 目次

法人の沿革	2
組 織 図	3
品質方針	4
令和5年度 社会福祉法人梓友会 経営基本方針	5
令和5年度 社会福祉法人梓友会 法人本部 サービス基本方針	6
令和5年度 社会福祉法人梓友会 法人本部 年間事業計画	7
令和5年度 人材開発室 基本方針	8
令和5年度 人材開発室 年間事業計画	9
令和5年度 人材開発室 数値目標	10

# 法人の沿革

昭和63年10月24日  
平成元年 7月 1日

社会福祉法人梓友会  
第1種社会福祉事業

設立認可

特別養護老人ホーム梓の里  
定員 50名  
創設  
老人短期入所事業  
定員 4名  
創設

平成 7年11月24日

特別養護老人ホーム梓の里  
定員 80名  
増築  
老人短期入所事業  
定員 14名  
増築

平成 7年12月 1日

第2種社会福祉事業

デイサービスセンター梓の里（B型）  
定員 15名  
創設

平成10年 3月 1日

第2種社会福祉事業

在宅介護支援センター梓の里  
開設

平成10年10月 1日

第2種社会福祉事業

ホームヘルプサービス梓の里  
開始  
（在宅介護支援センター内）

平成11年 1月11日

平成11年12月28日

第1種社会福祉事業

ホームヘルパー養成講座（2級課程）県知事指定

特別養護老人ホームみなとの園  
定員 50名  
短期入所 20名  
創設

平成12年 1月20日

第2種社会福祉事業

デイサービスセンターみなとの園  
定員 15名  
創設  
在宅介護支援センターみなとの園  
開設  
ホームヘルプサービスみなとの園  
開始

平成13年 4月16日

第2種社会福祉事業

デイサービスセンター太陽の里  
定員 15名  
開始

平成13年11月12日

第1種社会福祉事業

特別養護老人ホーム太陽の里  
定員 30名  
短期入所 5名  
創設

平成17年 2月25日

第1種社会福祉事業

介護老人福祉施設みくらの里  
定員 80名  
短期入所 20名  
創設

平成17年 2月25日

第2種社会福祉事業

デイサービスセンターみくらの里  
定員 25名  
創設  
在宅介護支援センターみくらの里  
開設  
ホームヘルプサービスみくらの里  
開始

平成17年 3月 1日  
平成24年 5月20日

第1種社会福祉事業

老人短期入所事業太陽の里  
定員 10名  
増築

平成26年 4月 1日

第2種社会福祉事業

小規模多機能型居宅介護みくらの里  
定員 24名  
創設

第2種社会福祉事業

居宅介護支援事業所を統合、名称変更（梓の里、みなとの園は休止）

ケアプランセンターみくら  
開設  
企業主導型保育事業 みくら保育園  
創設

平成29年 4月 1日  
平成30年 3月 5日

公益事業  
第1種社会福祉事業

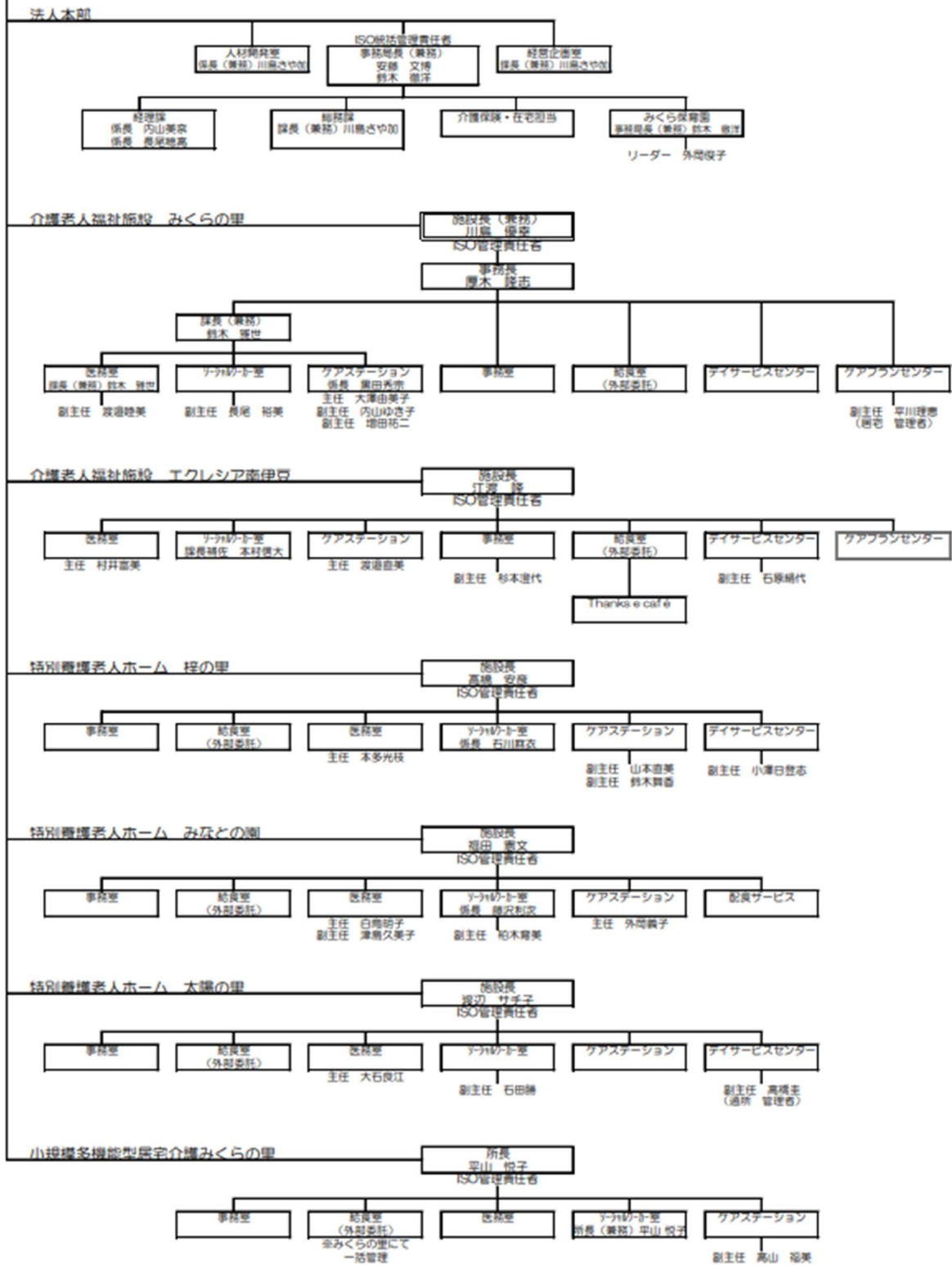
介護老人福祉施設エクレシア南伊豆  
定員 90名  
短期入所 10名  
創設


平成30年 3月 5日

第2種社会福祉事業

デイサービスセンターエクレシア南伊豆  
定員 20名  
創設  
※現在は定員35名

組織図





# 品質方針

下田市と賀茂地域に最高のケア、個人の選択権、  
QOL（生活の質）を最大限にする総合的な  
高齢者の福祉サービスを提供する

1. 選ばれる施設を目指して、顧客満足度の向上に努力する。
2. 自立支援をQOL（生活の質）を重視した、良質の介護サービスを提供する。
3. ノーマライゼーションの実現に向けて、地域福祉の増進に貢献する。

# 令和5年度 社会福祉法人梓友会 経営基本方針

## 1. 持続可能な法人経営を目指して

令和3年度においては高齢者関連の法人の内3割の法人が赤字であったと言われておりましたが、現状はさらに10%がプラスされ、およそ4割の法人が赤字となっていることが、医療機構の経営実態調査で明らかにされています。

経営の外部環境からみれば、財務省より在宅系サービスの介護度1から2が総合事業に移管されることも提言されており、今後は経営悪化に拍車を掛けていくことが見込まれます。また人材確保の面では、依然として人員確保が困難なため、都内の特養では利用者の定員を確保できずに利用を制限せざるを得ない運営を強いられ、収益悪化の状態が続いています。

賀茂圏域の介護・医療の需要面の数値からは2040年より前に需要が逡減していき、働き手の確保も非常に困難となることが専門家より指摘されています。

このような中、経営規模の縮小に向かう法人が多くなってきているのが現状です。社会福祉法人の公益性に鑑み地域の福祉を守り維持することは、絶対に必要なことです。すなわち、30年以上前からの社会福祉法人の使命を死守することが最重要ということであり、言い換えれば、地域にとっての適正規模を維持する経営が必要となって来ている訳です。

「経営に解は無い」と言われてはいますが、現在持ち得る当法人の経営資料を基にすみやかに判断していくことが肝要であるということに異論はないはずで

この先の賀茂圏域の人口動態及び医療構想の見通しを参考にして、経営規模の適正化を見据えながら、経営の外部環境・内部環境を精査し、将来の経営に生かす計画を作成し実施していきます。

今年度は事業見直しのための検討委員会を設置し、将来の事業の在り方を計画し、年度末に報告書を作成します。

## 2. コンプライアンス経営の徹底と不適切事案及び事故防止

昨年末、静岡県内の社会福祉法人の運営する保育施設で異例の事案が起こり、また東部管内の医療法人でも虐待事例が散見されましたが、これらは改めて専門職者の倫理が問われた事例であると言えます。今年度は具体的な職場点検を最優先に行い、改善に対する意識向上を図り、事故防止に努める取り組みを徹底して実施します。

専門職者の倫理綱領を理解し、法人の理念に基づいた経営と運営の推進を実施するために、社会福祉法および関連法令を学ぶ研修体制を整備します。具体的には、介護保険法老人福祉法・高齢者虐待防止法、地域における医療及び介護の総合的な確保の推進に関する法律、労働法などの適切な理解を得るための教育機会を増やしていきます。

また、利用者の人権に配慮出来る職員の育成を図るため、関連諸規定を見直し、マニュアル等の改定を行い、コンプライアンスに配慮した経営を図ります。社会福祉法人は、法人・施設内の業務に留まらず、地域や街づくりにも通用する高い能力や経験的スキルを持つ人材を増やし、地域での円滑な労働移動の実現にも寄与していかなければなりません。不適切事案・事例検討マニュアル等も作成し、職員自らが高い意識を持ち、虐待防止に努めることが必要です。また各施設における監視カメラ等の設置個所について専門家と相談し、設置するよう準備を進めます。

## 3. 人材確保対策の強化と職場環境の充実を図る経営

社会保障の最重要課題は、少子化と人口減少とされています。例えば、合計特殊出生率1.3%という過去4番目の低水準は、当然に賀茂圏域にも大きな影響を与えています。労働生産人口の減少は、制度維持を考えてみましても、地域の支え手を今後もどのように確保していくかという重要な経営課題をもたらしています。

ご利用者のニーズを適正に把握し、尊厳に配慮できる各種介護サービスの充実を目指すためには、専門性の向上と地域における多職種連携が基本的に重要となります。

長年にわたる喫緊の課題は、質の高い介護人材の確保であり、この課題を克服する道筋は、人材確保について多様な選択肢を持ちながら、あわせてテクノロジーを活用しICT導入による既存の介護現場の業務改善を優先的に実施していくことにあります。

現在当法人施設では静岡県モデル事業を行っていますが、その実施結果等を踏まえた業務内容の分析を科学的に行い、各職員の業務の見直しを実施し、ポイントを押さえた効率的な業務内容の改変を目指します。

また現状のICT導入の課題と成果について報告書を作成し、次期静岡県高齢者研究セミナーにおいて発表する予定です。

情報発信については、施設紹介や職員紹介の充実を図り、法人と施設の地域ブランド力の再定義を行うためSNS等の内容の充実と刷新を行い、地域に対して魅力ある情報発信の方法を検討します。

また職場環境改善のため、職員等を対象にアンケートを実施し、職場改善の方法を検討・提案し、メンタルケアを行うとともに各種ハラスメントの防止に努めます。倍速消費世代を視野に入れながら、施設の各種リフレットについても適時見直しを行います。

**社会福祉法人梓友会 法人本部**  
**令和5年度 サービス基本方針**

運 営 目 標	目標実現のための具体的方法
<p><b>1. 持続可能な法人経営を目指して</b></p> <p>(1) 各拠点施設の適正な数値目標管理</p> <p>(2) 法人マネジメントの徹底</p> <p>(3) 事業見直しのための検討委員会の設置</p> <p>(4) 感染症等の有事に備えた事業継続計画（BCP）の策定に向けた推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 昨年に引き続き、各拠点施設の数値目標を明確化し、進捗管理や課題把握を適切に実施し稼働率の安定化を目指し財務規律強化に寄与する。</li> <li>• 毎月の施設長会議・経営調整会議、年2回（5月、10月）のマネジメントレビューを通しての実績管理や、評価不適合管理、さらには、直接現地へ足を運び現地確認、分析等により対策を協議し徹底を図る。</li> <li>• 昨今の情勢を勘案し、事業見直しのための検討委員会を本部主導で設置。そこで経営規模の適正化を見据えた中長期的な経営計画を策定する。</li> <li>• 令和6年4月までの経過措置終了時までには新型コロナウイルス感染症や自然災害発生時などの有事におけるBCPの策定を法人全体で策定に向け推進する。</li> </ul>
<p><b>2. コンプライアンス経営の徹底と不適切事案及び事故防止</b></p> <p>(1) コンプライアンス経営の推進</p> <p>(2) 不適切事案・事例検討含む研修の実施、設備環境の検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 法人の理念に基づいた経営と運営の推進のため専門職者の倫理綱領、関係法令等の研修体制の整備をする。</li> <li>• 昨年末、静岡県内にて不適切事案が散見され、報道でも連日取り上げられていた。これを機会に当法人でも職員の不適切事案に対する意識向上を目的とし、顧問弁護士、社労士と連携しながら研修会を実施していく。研修を通して、中間管理職層を含む管理職のマニュアル作成に向けた基礎知識を養っていききたい。</li> </ul>
<p><b>3. 人材確保対策の強化と職場環境の充実を図る経営</b></p> <p>(1) 人材確保に向けたチャネルの整理</p> <p>(2) 外国人労働者の安定雇用</p> <p>(3) 人材確保のためのツール見直し</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 年々採用活動が厳しくなる現状を踏まえ、人材確保チャネルの整理を実施。現在活用している紹介会社や求人掲載サイト等のチャネルの運用状況を確認し、より効果的な運用を図れるようにする。また、現状の採用市場に適さないチャネルの廃止、効果の期待できるチャネルの追加を図ることで介護職を中心とした採用数を増強したい。</li> <li>• 令和5年1月に特定技能実習生をミャンマーより受け入れ済。令和5年4月には技能実習生2期生を受入れ予定となっている。今後も定期的に外国人労働者雇用を検討しているため生活面、日本語学習におけるマニュアル作成を検討したい。</li> <li>• 現在の法人パンフレットの内容刷新を検討。現行のようなご利用者目線での内容に加え、就職希望者が目にしても魅力ある内容に変更したい。作成したものは公式HPでも公開する。</li> </ul>

社会福祉法人梓友会 法人本部  
令和5年度 年間事業計画

行	事	内	容
令和5年 4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターンシップ受入【オンライン開始】</li> <li>・合同説明会、法人説明会【オンライン】</li> <li>・【施設企画】施設内研修</li> </ul>		
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新任職員フォローアップ研修Ⅰ</li> <li>・法人オリエンテーション①</li> <li>・合同説明会、法人説明会【オンライン】</li> <li>・マネジメントレビュー</li> <li>・【本部企画】施設内研修（延期分）</li> </ul>		
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度 第1回理事会</li> <li>・令和5年度 第1回評議員会</li> <li>・合同説明会、法人説明会【オンライン】</li> </ul>		
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターンシップ受入</li> <li>・介護職員実務者研修（通信講座開始）</li> <li>・合同説明会、法人説明会【オンライン】</li> </ul>		
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合同説明会、法人説明会【オンライン】</li> </ul>		
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度 第2回理事会</li> <li>・介護職員実務者研修（スクーリング）</li> <li>・合同説明会、法人説明会【オンライン】</li> </ul>		
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人オリエンテーション②</li> <li>・介護職員実務者研修（スクーリング）</li> <li>・【本部企画】施設内研修</li> <li>・合同説明会、法人説明会</li> <li>・マネジメントレビュー</li> </ul>		
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ISOサーベイランス審査</li> <li>・2年目職員研修</li> <li>・育成担当者研修</li> <li>・介護職員実務者研修（スクーリング）</li> <li>・介護福祉士受験対策全国統一模擬試験実施</li> </ul>		
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度 第3回理事会</li> <li>・【施設企画】施設内研修</li> <li>・次年度内定者フォローアップ研修</li> </ul>		
令和6年 1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者満足度調査</li> </ul>		
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人オリエンテーション③</li> </ul>		
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度 第4回理事会</li> <li>・【本部企画】施設内研修「合同発表会」</li> <li>・新卒内定者オリエンテーション</li> </ul>		

# 人材開発室

## 令和5年度 基本方針

運 営 目 標	目標実現のための具体的方法
<p><b>人材確保強化と職場環境の革新</b></p> <p>(1) 法人内及び地域の福祉力強化に向けた人材育成の充実化を図る。特に法人職員の介護福祉士資格取得に向けた支援を実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 昨年度に引き続き、ユマニテクキャリアアカデミーと協力し、介護職員実務者研修を開催することで、内外の介護人材の介護福祉士取得への支援を行う。</li> </ul>
<p>(2) 将来を見据えた人材育成への取り組み (地域福祉教育への取り組み)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 持続可能な社会保障を維持していくうえで支え手をどう確保していくのかが最も重要な課題である。賀茂圏域の人口減少は顕著であり、将来の人材確保のためにも教育等の中で、福祉・介護の正しい理解を進めることが必要である。よって、地域社会における福祉・介護の啓発活動として、地元の小中学校や高校での出張勉強会を開催する。</li> <li>• あわせて、県・市社協主催の地域福祉教育にも積極的に協力（講師派遣）し、学生の頃から福祉に触れてもらう機会を多く持つことにより、共生社会や共助・(互)近助・自助についても理解を示すことができる次世代の子供達を育成する。</li> </ul>
<p>(3) 職場環境改善の推進 (働きやすい職場作り)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 働きやすい職場作りの一環として、昨年のハラスメント研修に続き、今年度もメンタルヘルスについて考える機会を設ける。</li> </ul>
<p>(4) 無資格者の認知症介護基礎研修受講実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 令和3年4月の介護報酬改定に伴い、無資格者への認知症介護基礎研修受講が義務付けられた。 (3年の経過措置有り)</li> <li>• それに伴い、法人内介護職員や新規入職者の無資格者を対象に「認知症介護基礎研修」受講へ向けた仕組みをマニュアル化する。</li> <li>• (R3.2 より静岡県でも開始された e-ラーニングや毎年開催される外部資格団体等の研修会を利用した受講等)</li> </ul>



人材開発室  
令和5年度 年間事業計画

	行 事 内 容
令和5年 4月	
5月	
6月	・福祉のお仕事魅力発見セミナー
7月	・実務者研修（通信開始）
8月	
9月	・実務者研修（スクーリング開始） ・福祉のお仕事魅力発見セミナー
10月	・実務者研修（スクーリング） ・出張勉強会
11月	・実務者研修（スクーリング） ・介護福祉士受験対策講座（全国統一模擬試験実施）
12月	
令和6年 1月	
2月	
3月	

人材開発室  
令和5年度 数値目標

開催内容	目標値	内 容
介護職員実務者研修 (通信講座)	16名	ユマニテクキャリアアカデミーと連携し、介護職員実務者研修の通信講座を実施し、賀茂地域における介護福祉士の養成に寄与する。
介護福祉士受験対策講座 (団体模試)	4名	本番を再現した模擬試験や試験情報の発信、受講者のモチベーションアップと合格率の向上を目指す。

# 社会福祉法人梓友会 特別養護老人ホーム梓の里 令和5年度 事業計画

- 指定介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム梓の里
- 指定短期入所生活介護事業 老人短期入所梓の里
- 指定通所介護事業 デイサービスセンター梓の里

目次	
施設の概要	2
令和5年度 特別養護老人ホーム梓の里 施設サービス基本方針	3
令和5年度 特別養護老人ホーム梓の里 年間行事計画	4
令和5年度 特別養護老人ホーム梓の里 数値目標	5

## 施 設 の 概 要

施設の名称	特別養護老人ホーム梓の里		
所在地	静岡県下田市加増野181番地1		
設置主体	社会福祉法人梓友会		
理事長	川島 優 幸		
施設長	高橋 安 彦		
沿革	昭和63年10月24日 社会福祉法人梓友会 設立認可		
開設	平成 元年 7月 1日	特別養護老人ホーム梓の里	
		老人短期入所梓の里	
	平成 7年12月 1日	デイサービスセンター梓の里	
	平成10年 3月 1日	在宅介護支援センター梓の里	(休止)
	平成11年 1月11日	ホームヘルプサービス梓の里	(休止)
各事業定員	特別養護老人ホーム	80名	
	老人短期入所(ショートステイ)	14名	
	デイサービスセンター	1日30名	
敷地面積	3,306.23 m <sup>2</sup>		
建築面積	特別養護老人ホーム		
	鉄筋コンクリート及び鉄骨3階建	3,115.55m <sup>2</sup>	
	デイサービスセンター		
	鉄筋コンクリート造	336.66m <sup>2</sup>	
	在宅介護支援センター		
	鉄筋コンクリート造	96.9 m <sup>2</sup>	
	合 計	3,549.12m <sup>2</sup>	

### 介護保険法指定事業及び指定日・事業所番号

指定介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム梓の里)

平成12年 4月 1日 2270200047

指定短期入所生活介護事業所(老人短期入所梓の里)

平成12年 3月 1日 2270200047

指定通所介護事業所(デイサービスセンター梓の里)

平成12年 3月 1日 2270200047

**特別養護老人ホーム 梓の里**  
**令和5年度 施設サービス基本方針**

運営目標	目標実現のための具体的方法
<b>1.持続可能な法人経営を目指して</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地域の福祉を守り維持する。 静岡県社会福祉協議会が主催する「持続可能な権利擁護支援モデル事業」に参画し、県平均を大きく上回る高齢化や人口減少の特性を持つ賀茂地域の司法・福祉の連携・協力体制づくりのための取組を行う。</li> <li>• 社会福祉法人の使命 社会福祉法人としてサービスの質を確保するため、平成 19 年度に受審した静岡県福祉サービス第三者評価事業を再受審するため、準備作業を開始する。</li> </ul>
<b>2コンプライアンス経営の徹底と不適切事案及び事故防止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 専門職の倫理 介護現場でご利用者本人の尊厳の保持を実現するために、「身体面」「精神面」「社会面」のそれぞれに対し、職員一人一人が考え実践していくことで意識向上を図る。</li> <li>• 職場点検、不適切事案の調査 介護現場での虐待事案にならないように、施設でのサービスがグレーケア又は不適切ケアなのかについて特徴を洗い出し、職員の認識とケアの方法を統一する。</li> <li>• 研修、教育体制 介護現場では様々な種類の介護が行われている。その中で、3大介護と言われる食事・排せつ・入浴に加え、移乗・更衣・整容などの介護の基本ポイントの絞り込みを行う。そして、新人介護職員をはじめ、中堅・ベテラン職員も手順書に沿ったケアをチェックすることにより、介護の見直しを行う。</li> </ul>
<b>3.人材確保対策と職場環境の充実を図る経営</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ICT の導入 介護 ICT 導入ガイドラインを参考に、他施設での ICT 推進事業での活用事例を横展開することにより、職員の働き方改善を推進する。</li> <li>• 職場の改善 当施設における働き方の改善として、法人が推進する労働環境・労働条件の変更と同時に、働く職員自らが介護の目的を再考する機会を設ける。これにより、職員自らが成長する機会を創出する。</li> </ul>

**特別養護老人ホーム 梓の里**  
**令和5年度 年間行事計画**

令和5年度	介護老人福祉施設 ショートステイ	デイサービス	給食室
4月	お花見 松崎桜並木鑑賞	お汁粉	お花見弁当
5月	八十八夜 美味しいお茶と和菓子	施設周辺散歩 八十八夜 美味しいお茶と和菓子	端午の節句（柏饅頭） 母の日（散らし寿司） 八十八夜（和菓子提供）
6月	紫陽花見学 松崎紫陽花鑑賞	映画鑑賞	父の日（散らし寿司） デザートバイキング
7月	そうめん会	七夕祭り	開設記念弁当 手作り柏饅頭 七夕素麺・お好み焼き 土用丑の日（うなぎ）
8月	かき氷会	祭り遊び	かき氷会
9月	敬老月間（全体）	敬老週間	敬老の日祝い膳 重陽の節句（栗料理） 十五夜（里芋） 敬老週間（ケーキ提供） お彼岸
10月	秋のミニ運動会	焼き芋	十三夜（豆・栗） 運動会弁当 ハロウィン（南瓜料理）
11月	梓の里バザー店	梓の里バザー	デザートバイキング
12月	クリスマス会	クリスマス会	冬至（南瓜料理） クリスマスランチ提供 Xmas デザートバイキング 大晦日（年越し蕎麦）
1月	お正月会	正月遊び	お正月（おせち料理） 七草粥・小正月（小豆粥） 鏡開き（汁粉）
2月	節分豆まき（ユニット）	節分（豆まき）	節分 お鍋会
3月	休憩	ひな祭り	桃の節句（散らし寿司） お彼岸

その他

《栄養》・バイキング・手作りおやつ・昼食作り等の食イベントを行う。

**特別養護老人ホーム 梓の里**  
**令和5年度 数値目標**

部 門	目標値	内 容						
特別養護 老人ホーム ／短期入所	3ユニット 運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3ユニット運営の安定稼働を図る。</li> <li>・ 1ユニット夜勤職員6名の配置を前提に、管理床数26を目途とした運営を行う。</li> </ul>						
		ユニット	1	2	3	計	稼働	目標値
		特養	24	24	22	70	95%	67床
		短期	0	2	4	6	92%	5床
		計	24	26	26	76	95%	72床
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 併せて、夜勤勤務可能な常勤介護職6名の追加採用が可能となった時点で、一時閉鎖中のユニット再開を目指す。</li> </ul>								
デイサービス	稼働率 70% 1ヵ月延べ平均 500名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特に近隣ご利用者の利用ニーズを主眼に置いて、一日当たり24名の利用を目途に調整を図っていく。 (デールーム床面積113㎡における適正人数を勘案)</li> </ul>						

# 社会福祉法人梓友会

## 特別養護老人ホームみなとの園

### 令和5年度 事業計画

- 指定介護老人福祉施設 特別養護老人ホームみなとの園
- 指定短期入所生活介護事業 老人短期入所みなとの園
- 南伊豆町委託事業 配食サービスみなとの園

目次	
施設の概要	2
令和5年度 特別養護老人ホームみなとの園 施設サービス基本方針	3.4
令和5年度 特別養護老人ホームみなとの園 年間行事計画	5
令和5年度 特別養護老人ホームみなとの園 数値目標	6



## 施 設 の 概 要

施設の名称	特別養護老人ホームみなとの園		
所在地	静岡県賀茂郡南伊豆町湊638番地1		
設置主体	社会福祉法人梓友会		
理事長	川島 優 幸		
施設長	福田 憲 文		
沿革	昭和63年10月24日 社会福祉法人梓友会 設立認可		
開設	平成11年12月28日 特別養護老人ホームみなとの園 老人短期入所みなとの園 平成12年 1月20日 デイサービスセンターみなとの園 平成12年 1月20日 在宅介護支援センターみなとの園 (H18年3月31日廃止) 平成12年 1月20日 ホームヘルプサービスみなとの園 平成13年 4月 1日 配食サービス事業開始 (南伊豆町より委託)		
各事業定員	特別養護老人ホーム	50名	
	老人短期入所 (ショートステイ)	20名	
	配食サービス事業	10000食	
敷地面積	3,400.00 m <sup>2</sup>		
建築面積	特別養護老人ホーム		
	鉄筋コンクリート地下1階地上3階建	2,822.77m <sup>2</sup>	
	デイサービスセンター		
	鉄筋コンクリート造	460.88m <sup>2</sup>	
	在宅介護支援センター		
	鉄筋コンクリート造	108.66m <sup>2</sup>	
	合 計	3,392.31m <sup>2</sup>	
介護保険法指定事業及び指定日・事業所番号	平成12年4月1日 指定介護老人福祉施設[2270100080] (特別養護老人ホームみなとの園)		
	平成12年3月1日 指定居宅介護支援事業所[2270100080] (H27年10月1日廃止) (在宅介護支援センターみなとの園)		
	平成12年4月1日 指定訪問介護事業所[2270100080] (R2年3月31日廃止) (ホームヘルプサービスみなとの園)		
	平成12年4月1日 指定通所介護事業所[2270100080] (R2年3月31日廃止) (デイサービスセンターみなとの園)		
	平成12年4月1日 指定短期入所生活介護事業所[2270100080] (老人短期入所みなとの園)		

**特別養護老人ホームみなとの園**  
**令和5年度 施設サービス基本方針**

運 営 目 標	目標実現のための具体的方法
<p><b>1. 持続可能な法人経営を目指して</b></p> <p>(1) 稼働率の安定化</p> <p>(2) 継続可能な運営体制</p> <p>(3) 老朽化設備更新と経費節減</p> <p>(4) 社会・地域貢献活動の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 施設を今後も持続可能にするために、施設の収益を担う短期稼働率の安定化に尽力する。担当者と定期的に稼働状況や新規申込実績、営業実績の情報確認を行い、稼働の安定化を図る。</li> <li>• 前年度作成した自然災害BCP、感染症BCPを更に職員会議で精査して定期的に改訂する。福祉施設の公益性の役割を果たすために、特に感染症拡大を最小限に抑え、継続可能な運営体制を確立する。</li> <li>• 利用者の安心と安全を確保するために、老朽化している施設設備を計画的に更新して、修繕費を削減する。また、更なる経費上昇が予測できるので、代替商品がある物は随時変更し、経費節減の取組みを実施する。経理状況を職員会議で報告し、職員に周知を図り、施設全体で経費削減に努める。</li> <li>• 前年度に引続き「認知症カフェ（南伊豆町実施事業）」を開催し、施設1階通所介護スペースを活用する。また、短期入所介護事業や配食事業を通じて、自治体や居宅ケアマネと連携し、地域のニーズに応えるケアの実現に向けて取り組む。</li> </ul>
<p><b>2. コンプライアンス経営の徹底と不適切事案及び事故防止</b></p> <p>(1) 不適切事案防止</p> <p>(2) 法令順守</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 虐待防止委員会や安全対策推進委員会等を通じて、不適切事案の点検を行う。また、職員が高い意識を持ち業務に当たれるよう、研修や定期面談の実施並びに接遇マニュアル等の作成を通じて、不適切事案の発生防止に努める。</li> <li>• 介護保険法、老人福祉法、社会福祉法、介護福祉士法等の社会福祉関係法令、労働法、虐待防止法などの各種法令を施設内研修や外部研修を通じて理解を深めていく。また、各種委員会、会議等で解りやすく説明し、職員の法令順守に対する意識向上に努める。</li> </ul>

**3. 人材確保策の強化と職場改善の  
充実を図る経営**

**(1) 人材定着強化**

- 入職した職員の定着を図るため、職員の個々に合致した研修計画を作成し、無理が生じない職員育成を行う。育成担当者だけでなく、職場全体で育成を担う意識を育てる。また、職員の離職防止のため、時間外労働の見直し、問題点把握のため定期的な面談を実施する。

**(2) ICT 機器の更なる活用による労働環境改善**

- 導入した ICT 機器による業務の点検を行い、新たな負担になっていないかを検証する。ICT 機器を用いて更なる業務効率化の推進を図り、職員の負担軽減並びに業務改善を行う。
- 科学的介護情報システム（LIFE）からのフィードバックデータを活用するために、研修への参加やデータ活用のための情報収集を行う。そして、科学的根拠に基づいたケアの質向上に取り組む。

## 特別養護老人ホームみなとの園

### 令和5年度 年間行事計画

特 養・ショート	地 域	栄養室関係	
令和 5年 4月	おにぎりバイキング	(仮)認知症カフェ (カフェみなと)	ソフト食の日 おやつ作り
5月	南伊豆町内ドライブ	カフェみなと	子供の日 母の日 ソフト食の日 おやつ作り
6月	あじさい祭り見学	カフェみなと	父の日 ソフト食の日 おやつ作り
7月	ビアガーデン(居酒屋)	カフェみなと	七夕 ソフト食の日 おやつ作り
8月	弓ヶ浜花火大会見学 ハローボランティア受入 かき氷会	カフェみなと	土用の丑の日 ソフト食の日 おやつ作り
9月	敬老会(表彰式)	カフェみなと	敬老の日 ソフト食の日 おやつ作り
10月	フェスタ南伊豆見学 小学校・こども園交流	カフェみなと フェスタ南伊豆	秋の運動会おにぎりランチ ソフト食の日 おやつ作り
11月	湊区祭り見学 11/1(水) 寿司祭り 総合防災訓練	カフェみなと	南伊豆太鼓祭り 寿司バイキング ソフト食の日 おやつ作り
12月	クリスマスパーティー (ケーキ作り、ゲーム大会)	カフェみなと	クリスマスランチ ソフト食の日 おやつ作り
令和 6年 1月	鍋パーティー(707毎)	カフェみなと	おせち料理 ソフト食の日 おやつ作り
2月	節分会(707毎) 肉(2/9)の日	カフェみなと	節分 ソフト食の日 おやつ作り
3月	雛祭り(707毎) 寿司バイキング	カフェみなと	ひな祭り ソフト食の日 おやつ作り

**特別養護老人ホームみなとの園**  
**令和5年度 数値目標**

部 門	目 標 値	内 容
特別養護老人ホーム	稼働率 98.5% (月平均空床数 23 床以内) 認知症自立度Ⅲ 65%以上または 介護度 4・5 70%以上	特養の稼働率は 98.5%を維持できるように入退所手続を迅速に行い、空きベッドを作らないように努力する。 優先入所の指針に従い、認知症自立度Ⅲ以上の割合 65%以上又は介護度 4・5の割合 70%を維持し、日常生活継続加算の算定要件に準拠した利用者獲得をする。
短期入所	稼働率 85.0% (月平均空床数 60 床以内)	特養の空きベッドを転床するなどして、稼働率 85.0%以上を目標とする。

# 社会福祉法人梓友会 介護老人福祉施設太陽の里 令和5年度 事業計画

- 指定介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム太陽の里
- 指定短期入所生活介護事業 老人短期入所太陽の里
- 指定通所介護事業 デイサービスセンター太陽の里

## 目次

施設の概要	2
令和5年度 特別養護老人ホーム太陽の里 施設サービス基本方針	3～4
令和5年度 特別養護老人ホーム太陽の里 年間行事計画	5
令和5年度 特別養護老人ホーム太陽の里 数値目標	6

## 施 設 の 概 要

施設の名称	特別養護老人ホーム太陽の里
所在地	静岡県賀茂郡西伊豆町仁科 1134 番地（特養およびショートステイ） 静岡県賀茂郡西伊豆町仁科 393 番地 西伊豆町福祉センター内（デイ）
設置主体	社会福祉法人梓友会
理事長	川 島 優 幸
施設長	渡 辺 サチ子
沿革	昭和63年10月24日 社会福祉法人梓友会 設立認可
開設	平成13年11月12日 特別養護老人ホーム太陽の里 老人短期入所太陽の里 平成13年 4月16日 デイサービスセンター太陽の里
各事業定員	特別養護老人ホーム 30名 老人短期入所（ショートステイ） 10名 デイサービスセンター 1日 30名
敷地面積	2,473.30 m <sup>2</sup>
建築面積	特別養護老人ホーム 鉄筋コンクリート2階建 1,649.72m <sup>2</sup> デイサービスセンター 鉄骨造2階建（西伊豆町より福祉センターを一部貸与）
介護保険法指定事業及び指定日・事業所番号	平成13年11月12日 指定介護老人福祉施設[2270100247] （特別養護老人ホーム 太陽の里） 平成13年11月12日 指定短期入所生活介護事業所[2270100247] （老人短期入所 太陽の里） 平成13年4月15日 指定通所介護事業所[2270100213] （デイサービスセンター 太陽の里）

**特別養護老人ホーム 太陽の里**  
**令和5年度 施設サービス基本方針**

運営目標	目標実現のための具体的方法
<p><b>1. 持続可能な法人経営を目指して</b></p> <p>(1) 社会福祉法人の公益性に鑑み地域の福祉を守り維持する</p> <p>(2) 地域にとって適正規模を維持する経営</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• かかりつけ医および居宅介護支援事業所との連携にて、短期ご利用者の看取り介護体制を充実し、地域及びご家族のニーズに対応できる体制を整える。</li> <li>• 喀痰吸引・経管栄養（胃瘻）が必要なご利用者の受入れ体制の充実を目指し、職員の計画的な養成を行い、特養ご利用者及び短期ご利用者に安心と安全を提供する。</li> <li>• 西伊豆町地域住民に対して、介護予防及び生活支援の充実を図るため、西伊豆町からの委託事業を通じて地域の福祉課題等を明確にする。</li> </ul>
<p><b>2. コンプライアンス経営の徹底と不適切事案及び事故防止</b></p> <p>(1) 社会福祉関連法を職員一人一人が遵守する</p> <p>(2) 事故防止の取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 特養・短期・通所の数値目標の達成を目指すために、毎月の数値の分析を行う。また、西伊豆町・松崎町及び賀茂圏域の利用ニーズの把握を行う中で、各居宅支援事業所と良好な関係を構築する。</li> <li>• ご利用者サービスを安定的かつ継続的に提供するために、大規模災害及び感染症における事業継続計画（BCP）を見直すとともに、職員に周知する。</li> <li>• コロナウィルス感染症をはじめとした各種感染症を施設に持ち込む事がないように、感染状況の情報収集と提供を行う。また、特に短期・通所のご家族状況の把握を行う。さらに、職員の感染予防の意識が低下しないように随時発信していく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 不適切介護事案を早期に発見するために、職員に対してアンケートを年2回以上実施する。</li> <li>• 静岡県介護保険施設等指導方針を熟知する中で、身体拘束廃止及び高齢者虐待防止対策を検討する委員会を2ヶ月毎に開催する。</li> <li>• 利用者の人権に配慮出来る職員の育成を目的に、社会福祉法及び関連法令を施設内研修及び外部研修で学ぶ。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 職員は、通勤時やご利用者の送迎時など車を運転する機会が多いことから、道路交通法令の理解と交通事故発生予防の意識向上について安全運転管理者を中心に深めていく。</li> </ul>





特別養護老人ホーム 太陽の里  
令和5年度 年間行事計画

	特養	ショート	特養（給食）	デイサービス
R5年 4月	ご利用者要望行事	こいのぼり 作り	お花見献立&おやつ	町内ドライブ （西伊豆・松崎町）
5月	スイーツ バイキング		端午の節句&おやつ	端午の節句 母の日 手作りおやつ
6月	ご利用者要望行事	七夕かざり 作り	とくてん付き（短期）	父の日 手作りおやつ
7月	七夕		七夕献立&おやつ	七夕 とくてん祭り
8月	かき氷会		スタミナ献立	暑気払い（スイカ割）
9月	敬老会	敬老会	敬老会献立&おやつ	敬老会
10月	ご利用者要望行事		スポーツの日献立&おやつ	運動会
11月	焼き芋会	焼き芋会	勤労感謝の日 献立&おやつ	文化展 手作りおやつ
12月	クリスマス会	絵馬作り	クリスマス献立&おやつ	クリスマス 冬至 忘年会 手作りケーキ作り
R6年 1年	ご利用者要望行事		おせち料理献立&おやつ 鍋献立（特養）	新年会 書初め 七草粥 どんど焼き団子作り
2月	節分会	ひな人形 作り	節分献立&おやつ 鍋献立（短期）	節分 バレンタインデー
3月	ひなまつり		ひな祭り献立&おやつ	ひなまつり（甘酒）

年間を通した取組み

（特養）

- ・毎月実施行事：誕生日会
- ・ご利用者の楽しみでもある食事を通して五感で四季を感じられる行事を行い、生活意欲の向上を図る

（特養給食）

- ・毎月実施献立：リクエスト献立（おまかせ献立、郷土献立/今日は何の日）
- ・おやつ作り：特養（毎月1～2回）  
短期（毎月1～2回）

（通所）

- ・毎月実施行事：誕生日会
- ・生活・意欲の向上の活動（手作りおやつ）

特別養護老人ホーム太陽の里  
令和5年度 数値目標

部 門	目標値	内 容
特別養護老人ホーム	稼働率 99.72%	利用者人口が減少する中でも高稼働率を維持するため、入退所手続を迅速に行い、空きベッドを作らないように努力する。また、優先入所指針に準拠した入所手続きを確実にを行う。 認知症自立度Ⅲ以上の割合 65%以上 又は介護度 4・5 の割合 70%以上を維持し、日常生活継続加算の算定要件に準拠した利用者獲得を行う。
短期入所	稼働率 99.67%	利用者人口の減少下において、対外的に利用ニーズへの適応力をアピールする。また、特養や夜間空床を積極的に活用し高稼働率維持を図る。
デイサービス	稼働率 76% (1日当たり 23.0名) 1ヶ月延べ 490名以上	一日平均 23.0名以上を目標とし、60名以上の登録者数を目指す。 松崎町へ営業範囲の拡大をする事で利用者を獲得する。

# 社会福祉法人梓友会 介護老人福祉施設みくらの里 令和5年度 事業計画

- 指定介護老人福祉施設 介護老人福祉施設みくらの里
- 指定短期入所生活介護事業 老人短期入所みくらの里
- 指定通所介護事業 デイサービスセンターみくらの里
- 指定居宅介護支援事業 ケアプランセンターみくら

目次	
施設の概要	2
令和5年度 介護老人福祉施設みくらの里施設サービス基本方針	3
令和5年度 介護老人福祉施設みくらの里 年間行事計画	4
令和5年度 介護老人福祉施設みくらの里 数値目標	5

## 施設の概要

施設の名称	介護老人福祉施設みくらの里		
所在地	静岡県下田市吉佐美1086番地		
設置主体	社会福祉法人梓友会		
理事長	川島 優 幸		
施設長	川島 優 幸		
沿革	昭和63年10月24日 社会福祉法人梓友会 設立認可		
開設	平成17年 2月25日	介護老人福祉施設みくらの里 老人短期入所みくらの里	
	平成17年 2月25日	デイサービスセンターみくらの里	
	平成26年 4月 1日	ケアプランセンターみくら	
各事業定員	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	80名	
	老人短期入所（ショートステイ）	20名	
	デイサービスセンター	1日30名	
	居宅介護支援事業所		
敷地面積	15,027.19 m <sup>2</sup>		
建築面積	特別養護老人ホーム（老人短期入所、ホームヘルプサービスおよび地域交流入所を含む） 鉄筋コンクリート3階建 5,456.12m <sup>2</sup> デイサービスセンター 鉄筋コンクリート造 404.54m <sup>2</sup> 在宅介護支援センター 鉄筋コンクリート造 97.10m <sup>2</sup> 合 計 5,957.76m <sup>2</sup>		

### 介護保険法指定事業及び指定日・事業所番号

指定介護老人福祉施設（介護老人福祉施設みくらの里）	
平成17年 2月25日	2270200179
指定短期入所生活介護事業所（老人短期入所みくらの里）	
平成17年 2月25日	2270200179
指定通所介護事業所（デイサービスセンターみくらの里）	
平成17年 2月25日	2270200179
指定居宅介護支援事業所（ケアプランセンターみくらの里）	
平成17年 2月25日	2270200179

# 介護老人福祉施設みくらの里

## 令和5年度 施設サービス基本方針

運 営 目 標	目標実現のための具体的方法
<p><b>1. 持続可能な法人運営を目指して</b></p> <p>(1) 社会福祉法人としての公益性の重視</p> <p>(2) 地域の福祉を守るための体制づくり</p> <p>(3) 経営規模の適正化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・超高齢社会に突入する中、福祉の需要がさらに高まっている。社会福祉法人の使命として地域のニーズに応え、入所、ショートステイ、デイサービスにて積極的に受け入れを図っていく。また、高齢者の後見人制度についても行政等と連帯して、生活困難者とのかかわりを深めていく。</li> <li>・職員の減少が続く中、福祉ニーズに添えていくためには、職員ひとりひとりの意識をさらに強化していかなければならない。地域のために職務に取り組む使命感を高めるべく、リーダー層、ケアマネに対して教育指導していく。</li> <li>・地域ニーズに反して職員が不足し勤務体制を築くこと自体が困難になることも予想される。そのような事態を未然に防ぐため、将来に向かって三方（職員、ご入居者等、地域）良しとなる計画を作成していく。</li> </ul>
<p><b>2. コンプライアンス経営の徹底と不適切事案及び事故防止</b></p> <p>(1) 研修体制の整備</p> <p>(2) 公正及び透明性の確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンプライアンスの徹底は急務であり、見直されたマニュアルをもとに、法制度の習熟も含めた研修を行っていく。リーダー層に対しては全体を俯瞰できるように、経験が少ない職員には基本的な内容を理解してもらうなど、きめ細やかな対応を行っていく。</li> <li>・不適切事案や事故に関しては特に、行政などに対する報告や情報の隠ぺいを防ぐことが大切となる。内部において情報が広く共有されるようにすること、報告を積極的に促すこと、生じたことに適切に（主観を排し客観で）対応していくことで公正及び透明性を確保していく。</li> </ul>
<p><b>3. 人材確保対策の強化と職場環境の充実を図る経営</b></p> <p>(1) 外国人人材、新人職員の定着化</p> <p>(2) 業務全体の効率化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境や言語に不慣れな中で働く意欲を高く持っている外国人人材に対し、既存の技能実習生との交流も含めて随時バックアップを行い定着を図っていく。また、引き続き新入職員のフォローアップを図り現場でのコミュニケーションを綿密にすることで退職リスクを減少させる。</li> <li>・介護業務の生産性向上、業務内容の選別を行っていくことを主としながら介護職以外の業務圧縮も付随させることによって、ICT活用も交えながら施設全体で介護業務を賄い持続可能な運営を目指す。</li> </ul>

## 介護老人福祉施設みくらの里 令和5年度 年間行事計画

	特 養・ショート	デイサービス	居宅介護支援
令和5年 4月	桜花見（下田） 大賀茂れんげ祭り	春の散策	
5月	端午の節句	こいのぼり会 バイキング	こいのぼり会（地域貢献） 下田市介護支援専門員連絡会
6月	下田公園紫陽花見学	下田公園紫陽花見学	南伊豆町介護支援専門員連絡会
7月	かき氷会	七夕会	下田市介護支援専門員連絡会 介護者交流会 ①
8月	夕涼み会 すいか割り	すいか割り 納涼祭	南伊豆町介護支援専門員連絡会
9月	敬老会	敬老会	
10月	お月見会	大運動会	
11月	寿司バイキング 焼き芋会	介護者交流会	南伊豆町介護支援専門員会 介護者交流会 ②
12月	クリスマス会 餅つき大会	クリスマス会	下田市介護支援専門員連絡会
令和6年 1月	新年会	書初め お正月遊び	
2月	節分 開設記念日祝（2/25）	節分会	南伊豆町介護支援専門員連絡会 介護者交流会 ③
3月	ひな祭り会 物故者慰霊祭 みなみの桜まつり見学	ひな祭り会 みなみの桜まつり見学	下田市介護支援専門員連絡会

その他、各ユニットにおいては、下記のような内容を日常生活の中に取り入れ、随時実施していく。

（誕生会、買い物等の外出、おやつ作り、その他ユニット単位の行事）

※昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、イベントの変更が生じる場合あり。

介護老人福祉施設みくらの里  
令和5年度 数値目標

部 門	目 標 値	内 容
特別養護老人ホーム	稼働率 98.5% (月平均空床数 37 床以内) 認知症自立度Ⅲ 65%以上	特養の稼働率は 98.5%を維持できるように入退所手続を迅速に行い、空きベッドを作らないように努力する。さらに、優先入所の指針に従い、認知症自立度Ⅲ以上の割合 65%以上を維持する。
短期入所	稼働率 95.0% (月平均空床数 31 床以内)	特養の空きベッドを転床するなどして、稼働率 95.0%以上を目標とする。
デイサービス	稼働率 73.3% (1 日当たり 22.0 名) 1 ヶ月延べ 484 名以上	1 日当たり 22.0 名以上 (1 ヶ月平均 484 名/月以上) の利用者を目指するとともに要介護度 3 以上の利用者増加を目指す。
居宅部門(ケアマネ)	ケアプラン 91 件以上 (ケアマネ 1 人当たり 30 件以上)	年間平均で 91 件/月以上を目指すとともに業務省力化と経費の適正支出に努める。



# 社会福祉法人梓友会 小規模多機能型居宅介護みくらの里 令和5年度 事業計画

●指定小規模多機能型居宅介護 小規模多機能型居宅介護みくらの里

## 目次

施設の概要	2
令和5年度 小規模多機能型居宅介護みくらの里 サービス基本方針（案）	3
令和5年度 小規模多機能型居宅介護みくらの里 年間行事計画（案）	4
令和5年度 小規模多機能型居宅介護みくらの里 数値目標（案）	5

## 施 設 の 概 要

施設の名称	小規模多機能型居宅介護みくらの里		
所在地	静岡県下田市吉佐美1077番地16		
設置主体	社会福祉法人梓友会		
理事長	川島 優 幸		
所 長	平 山 悦 子		
沿 革	昭和63年10月24日 社会福祉法人梓友会 設立認可		
開 設	平成26年 4月 1日 小規模多機能型居宅介護みくらの里		
事業定員	小規模多機能型居宅介護	登録者数	29名
		通い定員	18名
		宿泊定員	5名
敷地面積	1,990.32 m <sup>2</sup>		
建築面積	小規模多機能型居宅介護（みくら保育園を含む） 木造平屋建 489.24m <sup>2</sup>		
介護保険法指定事業及び指定日・事業所番号	下田市地域密着型サービス（小規模多機能型居宅介護みくらの里） 平成26年 4月 1日 （事業所番号）2290200019		

**小規模多機能型居宅介護みくらの里**  
**令和5年度 施設サービス基本方針**

運 営 目 標	目標実現のための具体的方法
<p><b>1. 持続可能な法人経営を目指して</b></p> <p>(1) 持続可能な運営体制整備</p> <p>(2) ICT 導入によるケアの質の向上</p> <p>(3) 地域とのかかわりから新たなニーズを見つける</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 年に2回（自然災害、感染症各1回ずつ）BCPに添ったシュミレーションを行う。その際、実態に即した内容であるかの確認を行い、災害にも感染症にも強い施設体制を作る。</li> <li>• ICT 導入により業務省力化を図り、利用者と向き合う時間や学ぶ時間を確保する。これにより、ニーズに即した対応の遂行につなげ、満足度と質の高いケアの提供を行う。</li> <li>• 年6回の運営推進会議や包括支援センター並びに民生委員等と連携を図り、地域で抱えているニーズの発見に努める。この際、改善策を検討・提案していくことで、サービスの実現につなげていく。</li> </ul>
<p><b>2. コンプライアンス経営の徹底と不適切事案及び事故防止</b></p> <p>(1) ヒヤリハット、事故防止の強化</p> <p>(2) 不適切対応防止強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 発生した注意・事故について、原因が繰り返されているケースはないか又は未然に防げるケースが頻発していないかを、毎月1回振り返る。この際、対応策の効果を検証することで、ヒヤリハットや事故の発生件数の減少につなげる。</li> <li>• 2ヶ月毎に虐待・身体拘束廃止委員会を開催し、現状と職員一人一人の認識の確認を行う。また、不適切対応防止に向けた勉強会を年3回行い、事例をもとに苦情について考える機会を設ける。</li> </ul>
<p><b>3. 人材確保対策の強化と職場環境の充実を図る経営</b></p> <p>(1) 働きやすい職場環境づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 業務フローの見直しによる重複書類等の削減や、介護業務の分業化による効率的な業務の遂行、リフレッシュ休暇やNO 残業デーの設定を取り入れる。これにより、公私ともに充実した働き方ができる職場づくりを推進する。</li> </ul>

**小規模多機能型居宅介護みくらの里**  
**令和5年度 年間行事計画**

	小規模多機能型居宅介護みくらの里	地域の行事
令和 5年 4月	施設外周のガーデニング活動 散歩等、屋外活動の強化	大賀茂れんげ祭り
5月	ジャスミン見学 こいのぼりの壁画	黒船祭
6月	あじさい見学ドライブ 夏野菜の栽培	
7月	七夕会（保育園交流） おやつ作り（星のゼリー）	
8月	水遊び（保育園交流） 夏野菜収穫祭	弓ヶ浜花火大会
9月	敬老会（保育園交流） 特別食の提供	
10月	運動会 ハロウィン会（保育園交流）	
11月	みくら文化祭 冬の植物ガーデニング	総合防災訓練
12月	クリスマス会（保育園交流） おやつ作り（ケーキ）	地域防災訓練
令和 6年 1月	初詣（みくら天満宮） 正月遊び	大賀茂どんと焼き
2月	節分会（保育園交流） みなみの桜と菜の花見学	
3月	ひなまつり（保育園交流） おやつ作り（ひなまつり）	津波避難訓練

• 2か月に1回、運営推進会議を開催する

小規模多機能型居宅介護みくらの里  
令和5年度 数値目標

部 門	目 標 値	内 容
小規模多機能型居宅介護	実利用者数27名 (登録者数27名以上)	利用可能枠の有効的活用と、ニーズに合わせて個々の生活力の維持・向上に向けたサービス力の強化を図り、安定した経営に努める

# 社会福祉法人梓友会 介護老人福祉施設エクレシア南伊豆 令和5年度 事業計画

- 指定介護老人福祉施設                      介護老人福祉施設エクレシア南伊豆
- 指定短期入所生活介護事業                      老人短期入所エクレシア南伊豆
- 指定通所介護事業                      デイサービスセンターエクレシア南伊豆

目次		
施設の概要		2
令和5年度	介護老人福祉施設エクレシア南伊豆 施設サービス基本方針	3
令和5年度	介護老人福祉施設エクレシア南伊豆 年間行事計画	4
令和5年度	介護老人福祉施設エクレシア南伊豆 数値目標	5

## 施 設 の 概 要

施設の名称	介護老人福祉施設エクレシア南伊豆		
所在地	静岡県賀茂郡南伊豆町加納 792 番地		
設置主体	社会福祉法人梓友会		
理事長	川 島 優 幸		
施設長	江 渡 隆		
沿革	昭和63年10月24日 社会福祉法人梓友会 設立認可		
開設	平成30年3月5日	介護老人福祉施設エクレシア南伊豆 老人短期入所エクレシア南伊豆 デイサービスセンターエクレシア南伊豆	
各事業定員	特別養護老人ホーム	90名	
	老人短期入所（ショートステイ）	10名	
	デイサービスセンター	1日	35名
敷地面積	6619.64 m <sup>2</sup>		
建築面積	木造一部鉄筋コンクリート造・鉄骨造 地上3階建 5968.06 m <sup>2</sup>		
介護保険法指定事業及び指定日・事業所番号	平成30年3月5日・2270100825		

**介護老人福祉施設エクレシア南伊豆  
令和5年度 施設サービス基本方針**

運 営 目 標	目標実現のための具体的方法
<p><b>1. 持続可能な法人経営を目指して</b></p> <p>(1) 感染症対策と業務継続に向けた取組みの強化</p> <p>(2) 杉並区からの入居者に対する積極的なアプローチ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 各種感染症や災害が発生した場合であっても、必要な介護サービスを継続的に提供できる体制を構築する。また、年度を通じて計画的な研修や訓練を実施し、継続的な見直しを実施する。</li> <li>• 杉並区からの入居者を安定的に確保する（40名以上）ために、各種取組みを行う。具体的には、区内での入居相談会の開催、入居者のご家族の交流を目的としたイベントを開催する。あわせて、本年度は大学の研究者と協同し、リロケーションダメージに関する調査研究を実施する。</li> </ul>
<p><b>2. コンプライアンス経営の徹底と不適切事案及び事故防止</b></p> <p>(1) 関係法令遵守への対応</p> <p>(2) 地域課題解決に向けた行政との連携強化</p> <p>(3) 地域（賀茂地域や杉並区）との連携の深化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 社会福祉の関係法令のみならず、労働関係法令などの改正にあわせて適時必要な対応を行い、コンプライアンスへの対応を実施する。今年度は研修と合わせて、職員アンケートを実施し、虐待防止の取組みを進める。</li> <li>• 南伊豆町や杉並区および、各地区社協と共に地域の課題解決に向けた取組みを行うため、ニーズの把握に努める。具体的には、地域ボランティアや居宅ケアマネとの連携などを模索していく。</li> <li>• それぞれの地域との更なる連携を推進するための取組みを実施していく。賀茂地域では地元教育機関や保育園、社協と連携した事業を実施する。また、杉並区においてはコロナ禍の状況を踏まえつつ、参加型イベントやオンラインを活用した交流事業を行う。</li> </ul>
<p><b>3. 人材確保対策の強化と職場環境の充実を図る経営</b></p> <p>(1) 業務・職場環境の改善および魅力ある職場づくり</p> <p>(2) 積極的な情報発信</p> <p>(3) オンライン動画研修の活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 介護現場における職員の適正配置を実現し、働きやすい職場環境を構築する。あわせて、業務の見直しを実施することにより、労働生産性の向上に努める。</li> <li>• 昨年度に引き続き、施設独自のSNS等を活用し、タイムリーな情報提供を行っていく。そのことにより、多方面に向けて、施設や介護の魅力を発信していく。</li> <li>• 法定研修や各職種別研修、あわせて階層別研修を計画的に実施するために、オンライン動画研修を活用することにより、スキルアップと人材育成を行う。</li> </ul>



介護老人福祉施設エクレシア南伊豆  
令和5年度 年間行事計画

	特 養・ショート	デイサービス	栄養室関係
令和5年 4月	春の散歩 お花見 昼食イベント：サンドイッチ	昼食イベント 春のちらし寿司	お花見献立 (春の散らし寿司)
5月	おやつイベント：あんこ菓子	昼食イベント サンドイッチ	こどもの日・母の日 春のお花見 和菓子屋台
6月	昼食イベント：やきそば・ お好み焼き あじさい見学 杉並区役所ロビーPR 活動	昼食イベント お好み焼き&焼きそば	父の日
7月	おやつイベント：かき氷トッ ピング	昼食イベント そうめんと夏野菜の天ぷら	七夕・海の日・ 土用の丑の日（うな丼） シャトレゼフェア（カフェ） 季節の味（スイカ）
8月	昼食イベント：ミニ丼 花火大会（施設） 杉並区役所ロビーPR 活動	納涼昼食イベント 具沢山冷やし中華 手づくりおやつイベント あんみつ	山の日 かき氷屋台
9月	敬老会 昼食イベント：秋の行楽弁当	秋の行楽昼食イベント	敬老の日・十五夜・ 秋分の日
10月	おやつイベント：お月見和菓子 みかん、柿狩り フェスタ南伊豆 杉並区役所ロビーPR 活動	昼食イベント お月見コロッケ	ハロウィン・フレッシュ お月見屋台
11月	おやつイベント：サツマイモ 紅葉見学 総合防災訓練 すぎなみフェスタ	お寿司イベント	秋祭り献立 お寿司屋イベント
12月	昼食イベント：クリスマス洋食 クリスマス会 杉並区役所ロビーPR 活動	Xmasイベント  昼食イベント Xmasメニュー	冬至・クリスマス・ 大晦日（年越しそば）
令和6年 1月	昼食イベント：パッと温かいｽｰﾌﾟ 正月あそび 初詣 新年会	新年お鍋パーティ  鏡開き	正月料理（おせち料理） 七草粥 小正月 季節の味（みかん）
2月	バレンタインチョコレート菓子 節分 菜の花・早咲きの桜見学 杉並区役所ロビーPR 活動	節分イベント 太巻き&稲荷寿司&のっけ寿司 手づくりおやつイベント バレンタイン洋菓子	節分・バレンタインデー 天皇誕生日&富士山の日 季節の味（いちご） バレンタイン洋菓子屋台
3月	昼食イベント：ひなまつり寿司 開設記念日 総合防災訓練	お寿司イベント 手作りおやつイベント 春分の日 和菓子	ひな祭り・春分の日・ 開設記念日

※ただし、コロナ禍の状況により、各種イベント等の変更・中止もあり。

**介護老人福祉施設エクレスシア南伊豆  
令和5年度 数値目標**

部 門	目標値	内 容
特別養護老人ホーム	稼働率 98.0%	特養の稼働率は 98.0%を達成できるように杉並区及び賀茂地区からの入退所手続を迅速に行い、空きベッドを作らないように努力する。
短期入所	稼働率 100%	特養の空きベッドを転床利用するなどして、稼働率 100%を目標とする。
デイサービス	稼働率 65.7% (1日当たり約 23.0名) 1カ月延べ平均 500名以上	1日当たり 23.0名以上を目標とする。 あわせて、要介護度 3以上の利用者増加を目指す。

# 社会福祉法人梓友会 みくら保育園 令和5年度 事業計画

●企業主導型保育事業 みくら保育園

## 目次

施設の概要	2
令和5年度 みくら保育園 サービス基本方針（案）	3
令和5年度 みくら保育園 年間行事計画（案）	4
令和5年度 みくら保育園 数値目標（案）	5

## 施 設 の 概 要

施設の名称	みくら保育園
所在地	静岡県下田市吉佐美1077番地16
設置主体	社会福祉法人梓友会
理事長	川島優幸
責任者	安藤文博
沿革	昭和63年10月24日 社会福祉法人梓友会 設立認可
開設	平成29年 4月 1日 みくら保育園
事業定員	定員 19名
敷地面積	1,990.32 m <sup>2</sup> (小規模多機能型居宅介護を含む)
建築面積	みくら保育園 木造平屋建 117.6m <sup>2</sup>

# みくら保育園

## 令和5年度 サービス基本方針

運 営 目 標	目標実現のための具体的方法
1.持続可能な法人経営を目指して	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 職員のお子さんを対象にした職員枠と地域の保育ニーズに対応する地域枠をバランスよく組み合わせ、保育事業単体として適切な収支バランスを取り、財務力強化に努める。 具体的には、地域との連携を深化させ、財務強化を図るため、引き続き、連携推進加算の取得に取り組む。</li> </ul>
2.コンプライアンス経営の徹底と不適切事案及び事故防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 各種のマニュアルに基づき、適切な対応を行うことにより関係法令の遵守や事故防止に努める。前年度に引き続き、「感染症対応マニュアル」については、新型コロナウイルスをはじめとした様々な感染症リスクに対応出来るよう、必要な見直しを行う。あわせて、BCPの作成を実施する。</li> <li>• 不適切な保育の未然防止や園内事故の予防対策として、チェックリストの活用やガイドライン、ヒヤリハット事例を収集し全職員で確認・検討を実施する。そのことにより、職員の意識向上を図り、安心・安全な保育サービスを提供する。</li> </ul>
3.人材確保対策の強化と職場環境の充実を図る経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 育休中の職員の職場復帰ニーズに対応し、職員が安心して従前の仕事に復帰できる環境づくりを行う。</li> <li>• みくら保育園の特徴である「“こころ”と“からだ”と“あたま”を育てる」を総合的に提供されるように創意工夫をして取り組む。「英語教育」「ミッケルアート」の更なる活用を進め、知育への取り組みを推進する。</li> <li>• 児童育成協会主催の「施設長等研修」及び「保育安全研修」、行政主催の「アレルギー対策」及び「感染症予防対策」等の研修会を受講する。これにより、保育士資質の向上を意識し、業務に必要な知識や技術を習得し専門性を高める。</li> </ul>

みくら保育園  
令和5年度 年間行事計画

	みくら保育園（行事）	地域の行事
令和5年 4月	大賀茂れんげ祭り見学 こいのぼり見学	大賀茂れんげ祭り
5月	内科検診	小学校運動会
6月	歯科検診 交通安全教室	田植え
7月	七夕会 水遊び開始	
8月	水遊び（小規模交流） すいか割り	下田太鼓祭り
9月	敬老会（小規模交流）	大賀茂フェスティバル
10月	ハロウィンパーティー	稲刈り
11月	園外保育 イルミネーション見学	イルミネーション点灯式 消防団パレード
12月	小学校マラソン大会応援 クリスマス会	小学校マラソン大会
令和6年 1月	凧揚げ 交通安全教室 どんど焼き見学	どんど焼き
2月	節分豆まき 下高マラソン大会応援	下高マラソン大会
3月	ひな祭り会 お別れ遠足 お別れ会	桜祭り

※毎月1回避難訓練・発育測定・誕生会（誕生児のいる月）

みくら保育園  
令和5年度 数値目標

部 門	目 標 値	内 容
みくら保育園	契約者数 16 名以上 [ 0～1 歳児 11 名以上 ] [ 2～5 歳児 5 名以上 ]	職員採用及び定着に寄与出来るよう、 保育園の活用を促進する。  また、引き続き、地域枠の受け入れも 積極的に行っていく。 地域に対して、みくら保育園の魅力を伝 えると共に、地域の保育ニーズに対応し ていく。